

緑 風

校訓 継続は力なり



鴻巣市立吹上中学校

教育目標

- ①進んで学ぶ生徒
- ②心豊かな思いやりのある生徒
- ③たくましい生徒

令和3年5月6日 第2号

目標は、吹上中学校

校長 岡田 英行

吹上中の空にも鯉のぼりが泳ぎ、薫風が心地よい季節になりました。新年度当初の1か月は忙しい毎日が続きましたが、ゴールデンウィークでリフレッシュできたでしょうか。そして5月を迎え、中学校生活への意欲を新たにしているでしょうか。気を付けたいのは、理想を目指して立てた個人や学級の目標を4月だけのものにしないことです。

目標は、他にもあります。南校舎2階の部活動・生徒会専門委員会の連絡黒板には、それぞれの活動目標が並んでいます。男子ソフトテニス部の「関東大会出場」、放送委員会の「学校の時計になろう」のように数年にわたり一貫して掲げた目標もあれば、期間限定で度々更新される目標もあります。どちらがいいということではありません。大切なのは、立てた目標を忘れずにいることです。

目標というと、普通は「いつか自分はこうなりたい。」という将来への希望ですが、思いもかけず「今の吹上中学校が目標です。」と言われたことがあります。今年の3月末に、鴻巣市外にある中学校のA校長先生に電話をしたときのことです。その先生は、以前、本校学区内の小学校に勤めていたことがあり、よく知っている間柄でした。用件が済んで電話を切ろうとすると、「実は、……。」と話し始め、次のようなやり取りがありました。

A「吹上中の体育祭や卒業式に何度か出席したことがあり、その度に生徒の元気な声やきびきびした態度に、言葉にならないくらいの感動を覚えました。そこで、3年前に着任した今の中学校では、『吹上中を目標にしよう。』と心に決めました。」

岡「生徒を褒めていただけなのは、校長として最高の喜びです。ありがとうございます。」

A「毎日、校門で生徒に声をかけたり、あいさつ運動にも取り組みました。でも、なかなか成果は出ていません。どうしたら、吹上中みたいな学校になるんでしょう？」

岡「上級生がやっていることを、後輩たちが自然に受け継いでいるんです。」

A「伝統というわけですか……。目標を達成できず残念ですが、私はこれで定年退職します。」

今月22日（土）には体育祭が予定されています。既に、クラス内で選手を決めて練習も始まっています。引き続き感染症対策に気が抜けませんし、熱中症にも要注意です。ぜひ、自分と友達の健康を気遣いながら、“伝統”の元気あふれる行事を目標にしてほしいと思います。スローガンは、今年も『日本一熱い体育祭』です。昨年度と同様に参観者を制限させていただきますが、いつかコロナ禍が去ったらA先生もお招きしたいものです。

おかげさまで開校75周年 ①

本校の体育祭は、今年で74回を数えます。つまり、75年目を迎える長い歴史の中で1回だけ体育祭のなかった年があります。調べてみると、現在の南校舎（プラネタリウムのある校舎）を建設した昭和51（1976）年のことでした。実施していたら第30回という節目の体育祭となるはずでしたが、この年は半年以上にわたって工事が続き、校庭を使うことができなかつたのです。

なお、今年度は、夏休みの期間を中心に南校舎の消火配管工事が予定されています。1階から3階までに及ぶ大規模な工事となりますから、学校生活になるべく支障のないよう、また事故につながらないよう注意してまいります。

